



地球は回っているのに、どうしてわたしたちは感じないの

地球は、時速約1700キロメートルで動いている

地球は、西から東へ、1日で1回転しています。地球の半径は、約6400キロメートルで、赤道を1周すると、約4万キロメートルになります。

地球は1日に1回転して、もとのところにもどってくるので、赤道のあたりでは、24時間で、約4万キロメートル動くことになります。これを時速にすると、約1700キロメートルになります。新幹線のスピードの、およそ6倍ぐらいです。

わたしたちが新幹線に乗って、目をつぶり、まわりの景色を見ないでいると、新幹線がものすごいスピードで走っていても、動いているように感じません。

これは、わたしたちの体が、新幹線といっしょに動いているので、わたしたちの体は、動いていることを感じないのです。

わたしたちも、地球といっしょに動いている

わたしたちが、地球が動いていることを体を感じないのは、新幹線に乗っているときと同じように、考えることができます。

地球には、重力（物体を引きつける力）がはたらいていて、地球をとりまいている空気はもとより、地球上のすべてのものを引きつけて、回っています。また地球は、新幹線のように、ブレーキをかけて止まったり、左右にゆれたりもしません。いつも一定の回転をしているので、その動きを体を感じないのです。そこで、地球の動きを調べるには、太陽や星の動きを観察することが、必要なのです。（監修・国司 真）

